

第1回 遊佐町環境審議会 会議録（要点記録）

日時：令和4年4月15日（金） 13：30～15：20

場所：遊佐町役場 議場

出席：佐藤 仁委員、真嶋敦子委員、佐藤慶明委員、高橋アイ子委員、

佐藤豊昭委員、佐藤源市委員、本間正明委員、小澤 徹委員 委員8人

事務局：地域生活課 太田課長、佐藤環境係長、伊藤主任 以上3人 計11人

次 第

1. 開 会 進行：太田地域生活課長
2. 会長あいさつ 遊佐町環境審議会 佐藤 仁 会長
3. 町長あいさつ 時田博機 遊佐町長
4. 諮 問

令和4年1月27日付で **JRE** 酒田風力発電所更新計画に係る環境影響評価準備書に対し山形県知事より遊佐町に対し意見の提出を求められているので、町長から遊佐町環境審議会に諮問。

5. 審議事項

(1) **JRE** 酒田風力発電所更新計画に係る環境影響評価準備書について

事務局より、これまでの経緯と環境影響評価の手続きについて説明。その後、事業者である合同会社 **JRE** 新酒田風力より、説明資料に沿って事業内容と環境影響評価準備書について説明

◆事業者側説明者

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社 開発第2部 春川悠輔 氏

JRE オペレーションズ株式会社酒田事務所 小関 隆 氏

いであ株式会社 国土環境研究所 環境技術部 井上雄二郎 氏

同 上 水野太史 氏 以上4人

◇主な質疑事項

- ・風車の影（シャドウフリッカー）についての影響と住民対応について

事業者回答：影の影響の感じ方は個人により異なるので、影響の可能性がある現地での

確認を行うとともに、計画について対象となる住民の方とコミュニケーションを取れるようにしたいと考えている。

・環境影響評価の範囲について

事業者回答：新しい風車の設置工事だけでなく、既存風車の撤去工事も含んだ評価となっている。

・騒音調査の内容と風車の運転について

事業者回答：風車の騒音に関する測定マニュアルがあるので、そのマニュアルに従った調査を行っている。運転時に、風向に対して風車が重なった場合、乱れた風になる場合があるが、乱れの影響が大きくなる場合は自動停止する設定にする場合もある。

諮問に対する答申については、審議内容を取りまとめた上で、後日会長と事務局で答申(案)を作成し、各委員より内容を確認していただくことを確認。

(2) その他

①「山形県遊佐町沖海域」における海底地盤調査について

洋上風力発電設備に係る基本設計のための研究開発の一環として、5月から遊佐町沖で「国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)」による海底地盤調査が行われることを説明。出席委員から、海底湧水の調査について要望が出された。

②遊佐町環境基本計画の改定について

現計画の計画年度が令和3年度で終了したので、令和4年度中に改定作業を行う。コンサルとして環境自治体会議環境政策研究所に委託。アンケート調査等を行い、改定作業を行う。環境審議会委員のみなさんから、意見をいただくことになる旨を説明。

6. 閉 会